

常磐文藝

●發刊を祝ふ

前平稅務署長 佐藤 信

本日は御創刊の新紙御送り被下難有奉存候今や時は大災と共に上下の大覺醒を要するの秋に當り常磐の文壇に雄飛を試みらるゝ吾兄の勇躍爲君國民人誠に祝福に不堪候先は一寸御厚禮迄申上度如斯に御座候
二白擲筆に臨み浮ひ出でしまゝ左に傳一榮候
なつかしき平の里の
たどつれを
聞くだに嬉れし
君の新文

●川 柳

尼子橋畔 新島 新坊

家主から立退きを命せられぬ限り又東京のやうに火事で焼け出されぬ限り、永久の住所と定めて居ます我長橋町から日刊新聞の生れたことを心から嬉しく思ひます、殊に斯界に充分の経験

□募集 文藝其他一般

投稿を歓迎します
験を有たる、小鳥氏の企劃と聞いた時將來の發展振りも思ひやられて云ひ知れぬ心強さを感じました、茲に自句川柳二三を呈して聊か祝意を表します
街燈が點いて路次裏庭り産聲の高さに女房ほめられる
鶏群の一鶴といふ美しさ
た嘶が上手で子供よくな

定價 一部金貳錢
月極ニ限リ一ヶ月卅錢

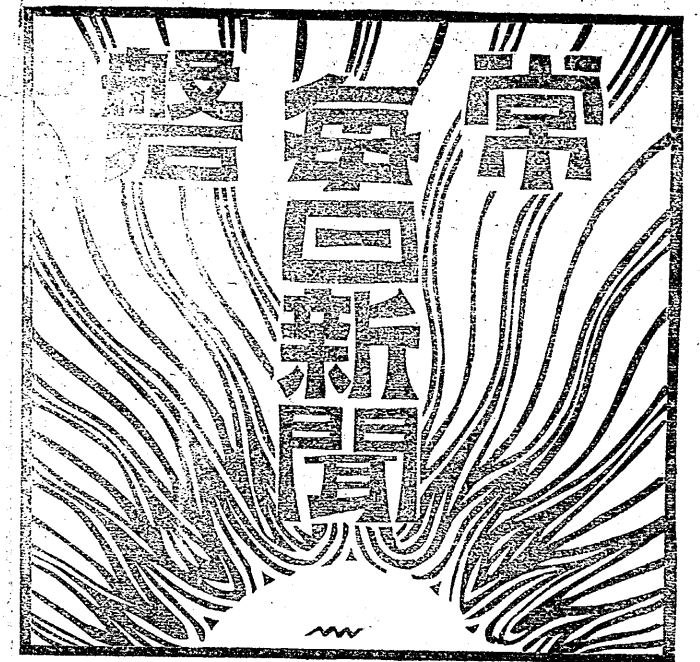
廣告料五號十三字詰
一行五十錢

休刊日、日曜、大祭
祝日ノ翌日

發行兼編輯人
川崎文治

福島縣石城郡平町
字長橋町卅五番地
常磐毎日新聞社

(一)



十一月五日夕刊

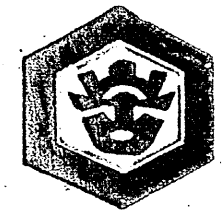
門出の祝ひに(四)
社長 川崎文治
斯くの如く私は一社一人主義を標榜して起つた以上何處迄も裸で洗足で命を込めて此難事業を獨力經營すべく奮進するの覺悟を永久に把持します、故に我常磐毎日新聞社に係はる一切の責任は微力の私が双肩に擔ふ處となるのであるから如何なる瑣細なる問題なりとも是れを輕々に扱はず例へば一片の雜報記事と雖も出來得る限りの精査を遂げて後紙上に採録するの方針であります、私は徒らに架空

的なる大言壯語を發して心よしとする者ではありません
私一人の奮闘努力の結晶である常磐毎日新聞が、今後どの程度迄輝かしい異彩を放つに至るかを御目下さいますして總べてを了解して戴き度いのであります、而して特に申上げて置きます事は私が言論機關の偉力に立籠ると云つた處で社會の木鐸や無冠の帝王を氣取る者では無いと云ふ事であり、新聞記者夫れ自身も世の先覺者を以つて任じ大

道狭しと大手を振つて闊歩する事がどれ程の價値あるであらうか私には疑はしい
のであります、若し今後の新聞記者にして社會の木鐸であるとか無冠の帝王であるとか熱に浮かされた癡癡患者の様に獨りで良い氣になつて居る者があつたとしたら夫れは哀れむべき一種の廢殘者であると思ふ、私は斯かる時代錯誤的な觀念を脱却します、而して私は強く正しく生きる一箇の報導者であればよいと思ふ者であります、此意味に依つて私は文筆勞働者の生涯に終始する覺悟を有します
(續)

(四)

祝 發 刊
最 上 醬 油



釀 造 元

鹽 屋 本 店

山 崎 與 三 郎 商 店

福 島 縣 平 町 電 話 二 七 番

祝 發 刊

縣 會 議 員

古 川 傳 一

石 城 郡 植 田 町

發刊を祝し貴紙の健全なる發達を望む

伊藤淺之助

石城郡飯野村

謹 告

今回常磐毎日新聞社經營の爲めいはらき新聞社平支局を退きましたがつ同社在勤中一方ならぬ御配慮を辱ふしました大方諸彦に對し厚く御禮申上ます、今後は微力を以て此難事業に身を處し粉骨碎身諸彦の御愛顧に報ゆべき覺悟で御座いますから何卒倍舊の御援助を賜り度く懇願致します
右は拜趨御挨拶申上ぐべきの處創業早々の事さて繁忙裡に没頭して居りますから略儀ながら紙上を以つて謹告致します
小鳥 川崎文治

同志より懇請されて

漸く立候補決意

政派の候補者確定

昨日第四區縣議選會にて

石城政友俱樂部にては既報の如く第四區縣議候補者豫選會を四日午後一時より協樂亭に於て開會、會長安島重三郎氏の指名に依り各町村より二名宛の委員を挙げ別席に於て候補者詮衡の結果雪辱戰の意味にて鈴木辰三郎氏を擁立し飽迄當選を期さんと、満場一致同氏の推薦を見たが固辭して受けず更らに第二候補者と目する山崎吉平、松崎松治、酒井良平の諸氏を物色せるも起意なく結局佐藤庄太郎氏に懇請し漸く同氏の承諾を受くるに至つた爲め安島會長は満場此結果を報告

石城教育會の

廿五年表彰

勤續者表彰

四日午前九時半より開かれた石城教育會にて
好問尋校長小山祐五郎
好問尋高小校長形濱治
平第二校訓導鈴木實雄
平窪校訓導加藤直典
の三氏は廿五年勤續教育者として佐瀨郡長より表彰さる

濱三郡聯合教育會

きのふ平第一講堂にて

既報石城、双葉、相馬三郡聯合教育會は四日午前十時より平第一小學校講堂に開會千餘名の會衆に満ち佐瀨石城郡會長の開辭及び教育勸語の奉讀あり、双葉郡視學前會の報告を爲し、前法制局長馬場英一氏登壇「國民の納税觀念」と題し約一時間半に亘り納税觀念普及の最も急なるを力説し次いで教育功勞者を表彰し左記建議案を協議
△教員養成機關を擴張せ

ロニールに就いて(石城部會員黒木喜一)小學國史教科書中の服飾押書に就いて(双葉部會員大武留男)

等の獅子吼あり曹洞宗管長新井石禪氏は「教育の生命」として徳性涵養が教育の根本義であるとして約二時間にわたる講演あり午後四時盛會裡に閉會した

賑々しい

女教員大會

紅燭萬丈虹を吐く

各教員の演説

濱三郡聯合女教員大會は五日午前九時半より平第二小學校にて開會佐瀨石城郡會長に建辭する件、以上石城第三區女教員提出(協議題)女教員の職服を簡袖とするの件△小學校卒業後の女子の教育指導に就きて、以上石城第三區女教員提出を附議し來賓の講演として東京文華高等女學校校長戸野みち子女史の「震災と女子教育」あり晝食後の會員演説は
女教員會に對する卑見(赤井第一本城富智子)道心の三相と私達の立場(平第一鈴木初子)母たるものは子供を理解せよ(平第二海老原英子)婦人と信念(平第一蛭田いさ)

女教員の修養に就きて(川前橋本みな)等賑々しく最後に曹洞宗管長新井石禪師の「國民的信念の涵養」と題する講演あつて午後四時散會した

郡議事堂にて

新井講演會

今晚七時より

濱三郡聯合教育會にて講演せんが爲め來平せる曹洞宗管長新井石禪師の講演はせんぞ平町有志發起となり今晚七時より郡議事堂にて

乳兒を慘殺して

女房自殺を企つ

産後の肥立悪しく精神に

石城郡好問村大字北好問字權現堂下居住米澤生れ吳服商紺屋新次郎妻うん(三三〇)は昨日午前七時頃生後百日餘の三男幸作の首を出及厄丁にて鋸挽きと爲し直ちに自殺を遂げんとせるが唯ならぬ嬰兒の悲鳴に駆せつた附近の人々が漸く取押へ一方其筋に急報した爲め平署柴田警部補、栗城部長、安田刑事現場に急行取調中因にうんは産後の肥立悪しく精神に異狀を呈し此兇行に及んだものであると

封筒から

五圓を抜取る

石城郡飯野村大字北(三三)は本年八月廿七日午後七時他から依頼された封筒を開いて現金五圓を抜取つた事發覺した

野球委員慰勞

過般大盛況を示したいけらき新開平支局主催少年野球大會の委員慰勞茶話會は五日午後四時から同社平支局に於て催さるゝ由

常磐片々

政派の古強者佐藤庄太郎氏第四區の候補者と決す

彼れが本縣政友支部幹事長として偉勢赫々たるは中通り方面に於ける雄飛振りに依つて充分に肯け得べし

彼れは本郡の佐藤に非らず本縣の佐藤也

彼れを縣政壇上に送る本郡の誇り是れに過ぎたるはなし

彼れは骨隆々として一片血に燃ゆる熱快兒

猪突の勇よく敵を整し熱血のなさけよく鬼神を泣かしむ

彼れは正に縣政壇上一服の清涼劑たり得べし

憲派候補者未だ確立を見ず日暮れて道遠しの感なくんばあらず

政派の候補者に對抗すべく餘りにケタ遠ひの人物にては世の嘲笑を招ぐ懼れあり

緊痺一番虫眼鏡を振つて物色せよ

但し黄金の光に眼眩みてヤブニラミとならぬ様御注意が肝心

中央金庫割當

本日郡衙宛に

石城郡産業組合の中央金庫加入割當通牒は五日郡衙宛到達したが申込口數五百十三口に對し割當數二百四十六口である

平署管避難民

平署管内に於ける去月廿八日現在震災避難者は千二百

少年野球戰

湯本有志主催

石城郡湯本町有志主催にて石城少年野球大會を來る十日午前八時から同町小學校々庭に於て催さるべき管であるが申込期日は十日迄組み合せは抽籤の由

平裁判だより

●人山事件公判 石城郡湯本町入山探炭株式會社に於て先年昇降器のロープ切斷し死傷卅餘名を出した事件

身元不明の

斃死体横はる

今新田地内に
石城郡好問村大字今新田字畑合鐵道線路に去る二日午後九時頃年齢五十餘なる斃死体ありしを線路工夫伊藤新太郎が発見平署に届出たが本人の所持品により臼堀が本人の所持品である事は判明したが何處の者であるか未だに住所氏名不明の由